

プロピオン酸キナーゼ

Cat. No. EXWM-3173

Lot. No. (See product label)

はじめに

〇明 Mg2+を必要とします。アセテートも基質として機能することがあります。細菌におけるL-スレオニンの嫌氣的分解に関与しています。この酵素とEC 2.7.2.1、アセテートキナーゼの両方は、プロパノエートの生成において重要な役割を果たします。

別名 PduW; TdcD; プロピオン酸/酢酸キナーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.7.2.15

CAS登録番号 39369-28-3

反応 $\text{ATP} + \text{プロパノエート} = \text{ADP} + \text{プロパノイルリン酸}$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。